

◆教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること

①教養科目「基礎力プログラム」(必修)の設置

就職後に必要になる基礎的知識やマナーなどを身につけ、実践力を向上できる取り組みを行っている。プレゼンテーションやグループワークをとおして、チームで協働することの重要性を学び、協調性を高める取り組みを実施している。

②ぶんぶんひろばの開催

地域の子育てを学生と一緒に支援する取り組み「ぶんぶんひろば」を開催している。子ども学科の学生が考えた楽しい遊びやお話などをとおし、親子で楽しい時間を過ごしてもらう場を提供している。学生が日ごろ学んだ成果を、実際の場合をとおして体験することで、実践力の育成につなげ、質の向上に努めている。

③実習指導室の活用

専任教員が常駐し、教職関連の全面的な指導を行っている。学生は実習に関することはもちろん、教員採用の面接や履歴書等の添削時に利用している。

④現場体験

地元長浜市の小学校などの学校現場での体験活動などに積極的に参加することで、学校教育の現場を肌で感じ、授業に生かしている。

⑤FD 活動の充実

FD 活動の一環として、アクティブ・ラーニングの実践報告会などを開催し授業の質の向上に努めている。